



一中の風

No. 8

小金井市立小金井第一中学校 学校だより

「風景開眼」(東山魁夷)

皆さんは、日本画家、風景画家として有名な東山魁夷という人を知っていますか。東宮御所や皇居宮殿の障壁画や奈良・唐招提寺の御影堂障壁画「黄山曉雲」などの作者として知られている人で、国民的な日本画家とされています。



東山魁夷は1908年、横浜市で生まれました。父親の仕事の関係で3歳の時に神戸西出町に転居。兵庫県立第二神戸中学校(現在の兵庫高等学校)在学中から画家を志し、父親の反対を押し切って、東京美術学校(現在の東京芸術大学)日本画科に進学しました。結城素明に師事し、在学中の1925年には第10回帝展に「山国の春」を出品し、入選を果たします。その後、父親が事業に失敗し、経済的に困窮しますが、ドイツのベルリン大学(現在のフンボルト大学)に自費で進学し、その後、交換留学生に年間の推薦を受けての留学生活を送ることができたのでした。

帰国後の1940年、日本画家川崎小虎の娘、すみと結婚し、家族のためにも早く良い作品を描いて認められたいと焦る魁夷でしたが、同級生が皆華々しく脚光を浴びる中であっても、一向に芽は出ませんでした。兄を結核で失い、また戦争中に父を失った魁夷は、終戦間際の1945年に徴兵され、熊本県で、爆弾を抱えて戦車に体当たりする訓練に毎日明け暮れていました。ある夕暮れ、魁夷は、熊本城から眺めた阿蘇連山の姿に魂を震撼させられるほどの感動を覚えたのでした。著書『我が遍歴の山河』には「風景開眼」として有名な一説があります。

「……私は酔ったような気持ちで走っていた。魂を震撼させられた者の陶醉とでも言うべきものであろうか。つい、さっき、私は見たのだ。輝く生命の姿を……。熊本城からの眺めは、肥後平野の彼方に、阿蘇の裾野が霞む闊達な眺望である。……なぜ、今日、私は涙が落ちそうになるほど感動したのだろうか。なぜ、あんなにも空が遠く澄んで、連なる山並みが落ち着いた威厳に満ち、平野の緑は生き生きと輝き、森の樹樹が充実したたたずまいを示したのだろうか。……これをなぜ描かなかったのだろうか。今はもう絵を描くという望みはおろか、生きる希望もなくなったというのに、……歓喜と悔恨がこみ上げてきた。……もし、万が一、ふたたび絵筆をとれるときが来たなら……おそらく、そんなときはもう来ないだが、……私はこの感動を、今の気持ちで描こう。汗と埃にまみれて熊本市の焼け跡を走りながらわたしのおもいはしめつけられるおもいであった」。終戦後魁夷は、義父の小虎、母、妻が疎開していた山梨県中巨摩郡落合村にいったん落ち着きます。その後、母の死を契機として千葉県市川市に自宅を建て、創作活動を続けることとなります。

1947年、第3回日展で阿蘇の風景話題材とした「残照」が特選に入賞し、以後、「道」「光昏」「曙」「花明かり」「白馬の森」などの数多くの作品を世に送り、日本画の巨匠として地位を確立したのでした。

「……私は生きているというよりも生かされているのであり、日本画家にされ、風景画家にされたと言える。その力を何と呼ぶべきか、私には分からないが」と述懐している魁夷の境地は、私たちが自分自身の人生を切り拓き、未来社会を逞しく目的をもって生きていく上での大きな示唆を与えてくれていると言えます。



RE.UNIQLO プロジェクト

今年度も株式会社ファーストリテイリングのご協力のもと、RE.UNIQLO プロジェクトを実施しました。着なくなった服を回収してリユースとして活用し、難民キャンプや被災地への緊急災害支援など、世界中の服を必要としている人たちに届ける活動です。二小と本町小のお力もお借りし、たくさんの服が集まりました。また、実際に一中に来てもらい、小学生と中学生、みんなで一緒に梱包作業を行うことで、小中の交流をもつ貴重な機会にもなりました。

少しでもより良い未来、より良い地球を考えるきっかけとなったら嬉しいです。

(生徒会担当 田中)



ピンクシャツデー

11月27日(水)

今回は今までのピンクシャツデーからパワーアップし、①ピンクのYシャツの着用を可能にする。②昇降口でピンクのリボンを配布し制服に付けてもらう。③昇降口前のブースにてピンクのうちわ等のグッズを設置し、それらを持って写真が撮れるようにするといった工夫を生徒会執行部で考え、実施される運びとなりました。当日は多くの生徒がピンクの小物やピンクのリボンを身に着け、いじめ反対の意思表示をしました。

引き続きこの視点を大切に、誰もが安心して過ごせる学校生活を続けてほしいです。

(生徒会担当 田中)



三者面談のご協力ありがとうございました

12月2日(月)から6日(金)まで、二学期末の三者面談が行われました。15分という短い時間でしたが、ご来校いただきありがとうございました。



新入生保護者説明会

12月13日(金)

新入生保護者説明会を開催しました。説明会では来年度の教育課程、一中での生活について話がありました。今年度は139人の方々に参加していただきました。来年度のご入学を心よりお待ちしております。